
夢想と真実

神田雅

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】

夢想と眞実

【Zコード】

Z3598A

【作者名】

神田雅

【あらすじ】

時は紀元前まで遡る。神の存在を信じていた人々がやってしまつた間違い。現代へと通じる、人と神には見えないモノの対話とそれちがい。そして、全ての謎がここに集まる。

刻は紀元前の地球。私達人類は、皆同じ言葉を使つてゐる。当たり前だ。同じ人間なのだから。

ある日アルタは、第15回目の宗教会という集まりに行つた。そこで、神への祈りを捧げる。

「初めに神は天地を創造された。天は混沌の内にあり、地は闇の中にはあつた。そして神は光あれと云われた。神はアダムとイブを生み、我等をお創りになつた。我等は今、主に祈る。天におわす我等が神よ、一心不乱に祈る我等を見守り下さい。天上帝の大神ゼウスよ、どうか我等に幸福を。我等がアダムとイブに感謝を」

祈りが終わると、一人の男が言つた。

「俺達が神に近付いてみないか?」最初は、男の提案にざわついていたが、一人、また一人と同意し始めた。

「神は天におわすのだぞ、どうやつて、近付くんだ?」

大人達は話し合いを始めた。しかしながら決まらない。その様子を神たちの肖像画が彼等の上から見下ろしていた。

「塔を造つたら、良いんじやない?」

大人達が話し合いに飽きていた頃、アルタが口を開いた。

「塔があ、それはいい考えだ」

「では、早速塔を造る?」

こうして、塔造りが始まつた。

そして半年の月日が流れた。

塔は、天まで届くかの様になつた。

「すごいなあ」

アルタは言った。

「うん、確かに。すごいね」

アルタの親友のスピカは答えた。

しかし次の瞬間、驚くべきことが起こつた。さつきまで晴れていた空に暗雲が垂れ込めてきたのだ。

「一体どうした」

「神が怒つておられるのか？」

「しかし何故」

大人達は皆大騒ぎ。

「愚かな人間共よ、貴様ら一体何をしている。我等神に祈り、感謝の念を捧げている故、アダムやイブとは違うと思うて居つたが、やはり人は人であるな！神に近付こうなど愚かにも程がある。己が神から創られた存在だということを、忘れていたか！」

天から声が聞こえ、それと同時に雷が落ち、塔が音をたてて崩れてしまつた。

「お前達はこれから先、様々な争い事を生むだろ。それは我等神を愚弄した罰である。これはお前達の運命なのだ。故に受け入れる他はない。そしてアダムとイブの様に、永遠に地上で罪を償うのだ」^{ソコ}

天の声が消えると、目の前に光が走つた。

アルタが目を覚ますと、知らない土地が目の前に広がつていた。

「あれ？ 私いつの間に寝てたんだろう」

アルタは、全てのことを忘れていた。

塔のことも、神のこともそして、親友のスピカのことも・・・。

「アルタ何をしてるの、早く来なさい。ご飯が出来たわよ」

そしてアルタの母も、塔や神の声のことを記憶していない。

神は、人類を分散した。

そして、塔を造つた」とや神の声のことを記憶から抹消したのだった。

「はーいお母さん、今行く」

私達人類は、皆土地」と「異なる言葉を話す。当たり前だ。皆、異なる土地で生きているし、その土地ことに種族や崇拜している神が違うのだから。

（後書き）

ここまで読んでいただきで、本当にありがとうございました。
感想など頂けましたら、これから的小説書きに役立てたいと思います。

この作品は、私の持っている知識を総動員して、書いています。
不束か者ですが、これからも頑張って書いていきますので、宜しく
お願いします。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連＝横書きという考えが定着しようとっています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n3598a/>

夢想と真実

2010年12月10日01時51分発行